

2019年6月7日

人工大理石製洗面カウンターに新デザインボウルの3タイプを追加

建材の開発、製造、輸入、販売を行う(株)エービーシー商会(本社:東京都千代田区、社長:佐村 健)は人工大理石製洗面カウンター「ラピード®アソートカウンター」に新たに3種のボウル形状「タニオリ」「ガーレ」「アラン」を4月1日に追加しました。

このたび新たに加わった「タニオリ」は、スリットから排水されるデザインの壁給水専用洗面カウンターです。シャープな傾斜のかかったボウルと、カバーによって排水口を隠すスマートなデザインが様々な空間にマッチします。また、カバーは取り外し可能なため、清掃などのメンテナンスが容易です。

「ガーレ」はカウンターとボウルをゆるやかな曲線で一体成形した小型手洗いカウンターです。デュポン™プライベートコレクションの優雅な柄を採用しコンパクトながらも存在感を発揮し、空間に高級感をもたらします。

「アラン」はボウル手前側をカットしたデザインで直線が際立つ、脚金物付き手洗いカウンターです。シンプルなデザインのため様々な空間に適しています。

当社では新形状ボウル3種が加わった当製品の今年度の売り上げ目標を1億円とし、オフィスビル・商業施設などの公共スペースをはじめとする様々な施設へ提案していきます。

【ボウル形状】



タニオリ

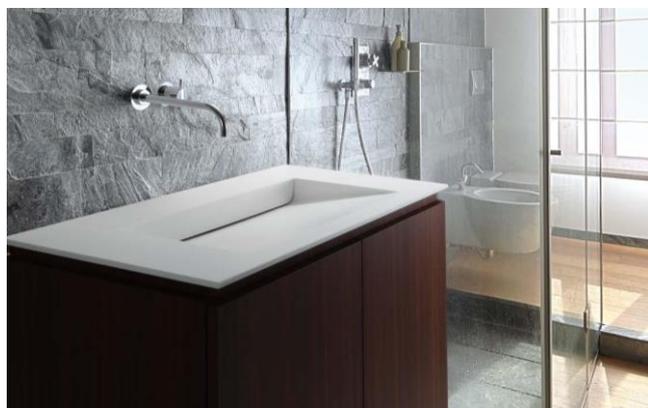


ガーレ



アラン

【「タニオリ」施工イメージ】



【「タニオリ」目隠しカバー】



取り外し可能でメンテナンスが容易

このリリースはABC公式サイト「ニュースリリース」に掲載しています。